

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2020年 12月 度

(対象期間 2020年12月1日 ~ 2020年12月31日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,282.1
廃プラスチック類	4.7
紙くず	6.0
木くず	11.8
廃油	0.5
合計	2,305.2

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2020年8月22日	8月17日~28日焼却設備止転整備

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2020年11月4日、5月15日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2020年12月8日、6月12日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.02 (m ³ /h)	39.5 大防法
ばいじん	<0.003 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	<1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	130 (cm ³ /m ³ N (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	3,077.1
廃プラスチック類	8.0
紙くず	0.6
木くず	19.5
廃油	
合計	3,105.2

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2020年8月16日	ストーカー下、シュート(燃殻)

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2020年11月2日 2020年9月18日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2020年11月9日 2020年10月27日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	<0.028 (m ³ /h)	4.8 大防法
ばいじん	0.002 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	<1 (mg/m ³) ^{※1}	200 条例
窒素酸化物	94 (cm ³ /m ³ N (ppm)) ^{※1}	180 条例
ダイオキシン類	0.017 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

産業廃棄物焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,326.0
廃プラスチック類	239.7
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,565.7

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2020年5月1日	
2020年8月11日	
2020年12月30日	

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒	
(2)排ガスを採取した年月日	2020年9月2日、6月9日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2020年9月15日、6月26日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.02 (m ³ /h)	1.39 大防法
ばいじん	0.011 (g/m ³) ^{※1}	0.15 大防法
塩化水素	6.6 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	120 (cm ³ /m ³ N (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.38 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※1}	5 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量